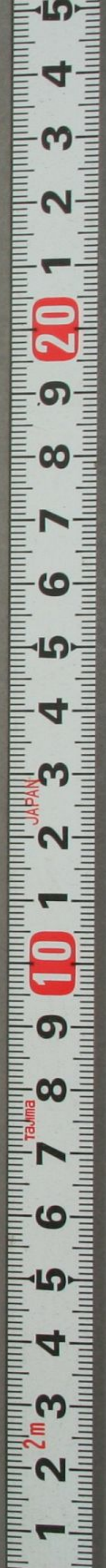




か
ら
の
ほ
い

伊地知文庫
文庫20
388



伊地知氏書冊

假名遣和歌

一 瑞のいとりま

くればとほはそかきかき

こふたいむさういさ

一回りま

いさふふむさうのま

之書
世に
年一

河 友 二 女 の 所 在 報

わうり 林 一 二 三

と 一 報 之 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

河 友 二 女 の 所 在 報

初作と云ふ事
河に至る能はず
古に云ふ事

昔の事と云ふ事

其の事と云ふ事

之れを云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

其の事と云ふ事

湯山類

湯

山

倭名文字造

これに名へいふ

台地知氏書冊

系極中細言 是意 家系拾遺 是意 清書成祖文

河内前司

子時

親納の純ト 是意 時新納りて

いふを お名へいふいふの文 是意 知りかへいふ

あやう 是意 なるて 是意 吾子れん 是意 かくれん

去る 是意 知り 是意 汝 是意 後 是意 の 是意 せん 是意 なる

いふ 是意 黄門 是意 なる 是意 我 是意 志 是意 日 是意 来 是意 たり

た 是意 い 是意 なる 是意 事 是意 なる 是意 なる 是意 事 是意 なる 是意 事 是意 なる 是意 事

部 是意 可 是意 なる 是意 事 是意 なる 是意 事 是意 なる 是意 事 是意 なる 是意 事

ふぶる不意の理を叶つては別合誌せし
年終に又書遣いと云事一紙行、抄出乞監觸
や如く河心案するは権者の製作とて志名
の柳葉の書紙仔細に編うて文章の扱す
くまなくわらわをとお治るし回復の行りて
あるぬ各列の要所よりつらむ信を能く是を
從書漏らさし事をもわらわす耶のたむとい
らんかいたる世の事乃てあはれいふて又不
口のむく世の事なれはらむとてさしきり
てあはれいふる事なれはらむとてさしきり
はらむ世の事なれはらむとてさしきり
て版の事なれはらむとてさしきり
すの事なれはらむとてさしきり

信を

假名文字造目録

一 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

を 小 江 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色 色

有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

ふ じ わ 力 ひ 心 木 雄 呼 尾 島

布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布 布

○を 備

宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝 宝

を 女

木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木 木

を 麻

を 古

を 古



レ

三

八まのを柳

由緒柳
玉小柳

とく油の木

呂山木
在令

とくゆへ

逢橋

とくのしとれ

言上り

とくこしれ

枝折

とくたな

とくは
くはくは

とくちやう

嬋娟 高麗
ゆづり

とくしとる

榎折 枝折
とくちやう

とくらう

たけ 整折 文達

とくはら

檜標 百景

とく心風

逐風 追風

とくはら

玉手 百景

とくちやう

とく小止西

とくはら

玉手 百景
とくちやう

とくちやう

とくちやう
兵部 園後

とくちやう

小倉心

とくちやう

隠橋 隠

とくちやう

少垣心

とくちやう

小節心
とくちやう

とくちやう

小倉心
とくちやう

とくちやう

岩倉心

とくちやう

遠里心

とくちやう

小栗心

とくちやう

吉丹心

とくちやう

とくちやう

とくちやう

小倉心

とくちやう
なつみの浦

在祥 在妻 在野 在柳 在松 在竹
在波 在草

とくちやう

無常心

とくちやう

言令心

とくちやう

借給心

とくちやう

玉借心
在令

とくちやう

とくちやう
和琴

とくちやう

返借心
在令

と

よめ

名

よめこ

男

よめ

婿男・婿男
婿男

婿男

婿男
婿男

よめ

益雄・建男

よめ

婿少子卷

よめ

支

よめ

伯父・伯父
伯父

よめ

婿・婿男

よめ

婿

よめ

伯母・内戚
姨母・姨

よめ

女

よめ

しよ・しよ女
しよ女

よめ

年弱女・令孫婦
他・他婦人

よめ

侍従

よめ

勤切人・勤切人
勤切人

よめ

己

よめ

己

よめ

己

よめ

忌怖・畏

よめ

九地卜

後・後

よめ

前世・後世

よめ

操・操

よめ

自

よめ

不・不

よめ

愚・蠢

よめ

愧・没在

よめ

後・後

よめ

行

よめ

急・懈情

よめ

於

よめ

送・送

よめ

於・奢・端

よめ

送・送

よめ

於・奢・端

あきく
戦艦 驚怖 惶惑

あきあき
陶磁

あきあき
奢 彌 侈

あきあき
麗 魔

あきあき
湯

あきあき
催 進 催

あきあき
凡

あきあき
貫 酒 賦

あきあき
及 登 洞 潭 遠 近

あきあき
達 狀

あきあき
音 伝 言

あきあき
進 進

あきあき
推 駕

あきあき
排

あきあき
等 閑

あきあき
を せ

あきあき
執

あきあき
考 考

あきあき
作 扇

あきあき
方 勝

あきあき
慤

あきあき
切 排

あきあき
威 隊

あきあき
鬼

あきあき
補

あきあき
鞆 鞆 鞆 鞆

あきあき
幸 遠

あきあき
仇

あきあき
終 了 畢 沓

あきあき
生 居

あきあき
作 量

あきあき
押 並

あきあき
百 遍 鳴 之

あきあき
を 力 水 飲 口 死 物 方 フチ カタ 入

あきあき
發

あきあき
雄

ひきねのしりね ひきねのしりねのしりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

しりね しりね

ひきねのしりねのしりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

しりね

き

抄教

き

抄大也

し

爐煖

し

真炭

し

當釀

し

磁

し

炭

し

飯

し

小桶

し

鴨

し

燒乾

し

把

し

浮保酒

し

油山嵐

し

滿沈

し

轉タ元倒

し

向遠交

し

古生

し

押四方

し

押杯

し

鉢

し

斃

し

指

し

頂

し

少燈小町

し

五重馬

し

織部司

し

凡河内船

し

勝后

し

織平

し

尾張

し

喜望

し

尾張

し

息伏

| | | | |
|-------|-------|-------|----------------|
| とよみのふ | 徳政園 | あんどん | 安徳 |
| たんのふ | 息塩 | そけ | 十塔 |
| とよみのふ | | とよみのふ | 大寺新 大常會所大寺新 |
| かみか | 博生・垣面 | | |

○二机尾おの鳥けおし尾雄呼

| | | | |
|-----|----|-------|---------------------|
| おの鳥 | 空塵 | とよみのふ | 平乳尾水ノ水尾水 源水尾水ノ水尾 |
| おの鳥 | 山奥 | おの鳥 | 山奥 |
| おの鳥 | 奥山 | おの鳥 | 大内山 |

| | | | |
|-----|------|-----|------------------------|
| おの鳥 | 大江 | おの鳥 | 男山 |
| おの鳥 | 多相山 | おの鳥 | 尾山 大寺會所 尾山 |
| おの鳥 | 一尾 | おの鳥 | 尾山 |
| おの鳥 | 漢池大海 | おの鳥 | 志尊社 |
| おの鳥 | 生浦 | おの鳥 | 邑樂社 寺名 |
| おの鳥 | 息川 | おの鳥 | 奥付浪 純々 大梅 大井月 |
| おの鳥 | 奥山 | おの鳥 | 大溪渡 |
| おの鳥 | 納玉 | おの鳥 | 法水 |
| おの鳥 | 勝法 | おの鳥 | |

又のおのり

善而滋

おらぬつ

岩切也

おのり

おのり

おのり

折

おのり

畑

おのり

麻草

おのり

咲田咲輪

おのり

和鱈

おのり

落葉

おのり

森系

おのり

藤竹

おのり

草

おのり

車前草

おのり

馬屎

おのり

夢草

おのり

汰汲

おのり

白公花

おのり

茶

おのり

沙救原

おのり

蕙芝

おのり

芦蓬

おのり

生

おのり

生前生木

おのり

鹿菜

おのり

根枝

おのり

緩老繁冠

おのり

敷

おのり

草

おのり

旁

おのり

鞆

おのり

羈

おのり

桶

おのり

葦

おのり

法多羅持

おのり

所

おのり

法博士

不

漢王之劔天下欲乱之時者倒卧古吉凶之間名御博士

十

おんつふ

虎子 虎子

さうからおら

西院 西院

おんま

温石

あおし

吉福 吉福

おんつふ

大勝 大勝

おんつふ

粗糲 粗糲

おんつふ

大勝 大勝

おんつふ

大板 大板

おんつふ

大方

おんつふ

所産

おんつふ

不勝 不勝

おんつふ

勝

おんつふ

鏡

おんつふ

徳 徳

おんつふ

起別

おんつふ

祖父

おんつふ

競

おんつふ

孫 孫

おんつふ

悟

おんつふ

名新悟 名新悟

おんつふ

境節 境節

おんつふ

回車

おんつふ

可嘆

おんつふ

雄榎 雄榎

おんつふ

徳

おんつふ

多

おんつふ

大

おんつふ

臨院 臨院

おんつふ

通達 通達

おんつふ

おんつふ

名新の去来 名新の去来

おんつふ

右廻のむすめ

おんつふ

引折日

うおま

程強 サマニシル

おまろく

以為

おまんろく

慮

おまんろく

惟以

おまひち

忠像

おまひち

思起

まのまひ

襟畏

おまひ

思慮想以腸

おまひ

思口 支言

おまひ

作深設

おまひ

把履掩蓋 河恒 純心

おまひ

同之

おまひ

拜

おまひ

負物

おまろく

溺

おまろく

激湍遊

おまろく

畏懼 懐懼 疑 疑 威畏 鬼

おまろく

典刑勿致化

おまろく

賤廢穢

おまろく

落 漆削

おまろく

息之落

おまろく

寔者

おまろく

喜

おまろく

稅鞍

おまろく

下疎 下 疎

おまろく

常佩

おまろく

下 下 下

おまろく

樞

おまろく

一吸

おまろく

優 日 純

通事 同上 整訓 日長 日

批則 日治 日 己正 才 才 才 也

おのゝこあおちりたり

喜蔭

あぢいあぢい喜・碧・陰

おろろ

法頭梳

おのゝこ

おのゝこ

叟・弱

おのゝこ

おのゝこ

怖・畏

おのゝこ

おのゝこ

後男

おのゝこ

おのゝこ

重

おのゝこ

おのゝこ

水面

おのゝこ

おのゝこ

水面

おのゝこ

おのゝこ

下兼

おのゝこ

おのゝこ

單

おのゝこ

おのゝこ

飯炊カヒク

おのゝこ

おのゝこ

随分

おのゝこ

おのゝこ

面髭

おのゝこ

おのゝこ

信

おのゝこ

おのゝこ

長史

おのゝこ

おのゝこ

同

おのゝこ

おのゝこ

老過

おのゝこ

おのゝこ

雅人カヒク少日

れ

三

おとし人

侍者 文京侍醫
著 田代馬也

おらしこ

乳嬰 文京侍

おとし人

新屋山人

おらしこ

媿し 志女名之

おとし人

願

おらしこ

祖母 伯母 孫

おとし人

姉婦

おらしこ

長女 規 常

おとし人

親子 父子

おらしこ

兄弟 おとし

おとし人

公

おらしこ

人皇王 天孫

おとし人

直衣 袴

おらしこ

小大君 後醍醐

おとし人

大臣

おらしこ

大臣 敬

おとし人

おとし

大臣 敬

おとし人

馬場 敬

おとし

秋 敬

おとし人

殿

おとし

大舍人 寮

おとし人

大炊 寮

おとし

監物 局

おとし人

法陽 寮

おとし

常日 長

おとし人

星骨 文京

おとし

空里 田長

おとし人

居之 田子

おとし

流注 皇中 申ス

おとし人

大炊 所門

おとし

内路 日守 純

おとし人

大隅 國

おとし

怨 歌

おとし人

音 琴

おとし

權 儀

杉下やま

大和

三好

からむて

膳尾寺

みのおのり

善福寺

杉下たけ

大直寺
神楽曲

杉下くら

大津氏

杉下

奥の院

杉下ゆき

号

杉下

号

尺おろし

直下

杉下

織姫

〇三 江 冬 枝 縁 衣 えん

杉下やま

大江山

いんのか

比叡山

をさしのり

緒断楊

えん

榎並

えんのか

江口

大江山

難波江

えん

堀江

えん

吉野山

えん

堀江

えん

吉野山

えん

堀江

えん

吉野山

えん

生浦乃枝

えん

吉野山

えん

梅枝

えん

五枝

えん

沈枝

えん

木末

えん

古枝

えん

榎

えん

小枝

えん

枝條

えの本

榎

ひんえ

薬

えいひ

夢

ハニテ
夢木出

かえの本

栢木

えんごのま

えんごのま

えんごぬ

絶

えんごぬ

得不知

えんご

吠

えんご

絶

えんご

吠

えんご

絶

えんご

吠

えんご

随

えんご

弱

えんご

峰

えんご

榎木井

えんご

空天

えんご

河沼

かろ

薬

糸

えんご

えんご

えんご

榎木

えんご

えんご

えんご

榎木

えんご

葡萄

えんご

哉

えんご

花油脂

えんご

換

えんご

痔

えんご

鷄

えんご

秋膽

えんご

園豆 籠豆

えんご

存紙

えんご

吹

えんご

存魚

えんご

釋 續 魚

えい

海を

いへ

床子

えい

繒 冠具

えい

馬帽子

えい

筆

えい

馬鞍

えい

杖

えい

文札 札葉

えい

杖

えい

卯杖

えい

横着杖

えい

樽田 為

えい

柯柄 杖

えい

抄柄 瓢

えい

杖

えい

熨

えい

意衣被香

えい

行衣 袴

えい

燕脂 練衣

えい

崩衣

えい

若膠所

えい

青袴

えい

信因 白奴 襪 南蠻 小杖 夫杖 西成

えい

彼優婆塞

えい

瘡病

えい

胞 胞衣

えい

吹結 喉吃

えい

版人 版

えい

支願 支集

えい

寒

えい

寒破

えい

肥油

えい

消 薪 燈

すいん

水歌

すいん

嬰孩

えいん

英雄

せいん

遠道

えん

初寢 初寝

えん

要領

えん

偃息

えん

厭却

えん

夜文

えん

揚子 揚子

えん

浪洗

えん

元機 元機

えん

延曆寺

えん

過祖 過祖

えん

丙丁

えん

夫 夫

えん

園浮提

えん

楊 楊

○ 日 忠 惠 傳 書 會 管 け 忠 也 忠 盡

えん

梢

えん

標 標

えん

糸末 白根

えん

日 日

えん

本末

えん

緋 緋

えん

笑嘆

えん

碎洗 碎洗

えん

聲言

えん

靨 靨

えん

肥

えん

御府官

えん

博士 燈火

えん

通信 通信

えん

御府

えん

御府 御府

息

贊

清

物

白馬のせら

白馬のせら
二月十七日

清

清
二月十七日

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

大志

ともし

鞘絲

ともし

懐敗

ともし

舎天

清し

舎所

ともし

春屋

ともし

廻白

ともし

幻紙

ともし

京耀

ともし

函子

はとの

道徳林

ともし

越後

ともし

地巾

ともし

越前

ともし

西京部

ともし

借魚部

○又一人 おつり 過返通経部

ともし

後山

かへ

栢栗

ともし

小節

かじり

小節

ともし

千尋草玉鳥

ともし

群 鷲 いへん

ともし

鷲

ともし

鷲

ともし

胆

ともし

鷲

ともし

鷲

ともし

蛙 蟻

ともし

蚪

ともし

鴉化

かへ

鶴 三年

つるり

ゆり

新のひらききたる金時夜

つるり

鶴

久

家

つるり

結

く

比

つるり

守凡

まのひらき

輝織延

つるり

神と

かん

勤

つるり

博改易更
換替代

く

長久

つるり

様

く

新冠木

つるり

始

く

片色

つるり

居扣

く

古

つるり

飛

ひ

引

つるり

遠

ま

酒

つるり

ゆ

ま

唯撤

つるり

假

ま

押抄

つるり

名直物

ま

貴重

つるり

金葉

ま

主人女色物

つるり

袍秋表衣

ま

早秋

つるり

答捕菓之

ま

答捕菓之

志

教

か

鼎

い

喘

い

喘

い

齏

い

同

あ

敬

あ

敬

い

友

い

友

い

返

い

返

い

覆

い

覆

い

賽

い

賽

い

九

い

九

い

五

い

五

い

濕

い

濕

い

熱

い

熱

い

積

い

積

い

碎

い

碎

い

三

い

三

い

三

い

三

い

後

い

後

あまの人

剝積

あまのいづれ

今副

かほくの人

剝積見

あまのいづれ

事故待故

こめゆ人

正為中來

あまのいづれ

禎

とまへ人

借

あまのいづれ

贄

いけり人

牲

あまのいづれ

六月積

いけり人

荒和積

あまのいづれ

三月三日昔

いけり人

始と

あまのいづれ

膚

いけり人

尾と

あまのいづれ

思念憶惟

いけり人

訓ロウ首カ

あまのいづれ

傍冷側

いけり人

吏婦ロウ

あまのいづれ

床富

いけり人

句

あまのいづれ

夕景夕光

いけり人

白妙

あまのいづれ

心緒意見ロウ

いけり人

兼

あまのいづれ

辨

いけり人

問訊

あまのいづれ

善対応

いけり人

唯

あまのいづれ

雨林打夜

いけり人

醒カ喘カ縦

あまのいづれ

新頁

いけり人

赤堪

あまのいづれ

打緒拵渡

あまのいづれ

恰傳

長成の御子

くろく

振発

如

布

まほく

仕

仕

仕

くろく

所

所

所

くろく

啞

啞

啞

くろく

色

色

色

くろく

天

天

天

くろく

添

添

添

くろく

池

池

池

くろく

温

温

温

くろく

類

類

類

くろく

童

童

童

くろく

馬

馬

馬

○六ひ 花正 比日大照北都 肥 遊 菲

くろく

海

海

海

くろく

幼

幼

幼

くろく

如

如

如

くろく

滾

滾

滾

子のいは編 暮

いは 葦草

いは 特牛

いは 麗湯

いは 鯉鮪

いは 貝綿

いは 貝柄

いは 雨霰

いは 腋腋

いは 襪

いは 雛世

いは 簪

いは 灰

いは 漱

いは 捨筒

いは 足牙

いは 飲物

いは 刻

いは 忍冬

いは 結

いは 高妻

いは 翔鳥

いは 龍鱗

いは 貝

いは 貝履

いは 狸狸

いは 人造

いは 梧梧

いは 初初

いは 掃帚

いは 澁水

いは 手巾

いは 換

いは 篩

いは 食

いは 雄飲

こころ

強敵

ついで

東敵

かきこ

敵名債

まごい

續敵

い

價直

あま

高・高貴

ふ

齡

ふ

妖嬈・苦遠

たのま

合文ま

た

魂・魄・神

やい

音

み

響

ま

歌

ま

肘 肘子ニケル

ま

年歌人 リヤ
酒人 サカベ

ま

人

ま

傷人

ま

伶人・舞人

人のま

氣 氣化

ま

初言

ま

癩相

ま

侍候

ま

使

ま

典馬

ま

姫

ま

地姫

ま

向股

ま

卷子・椅子

ま

養育

ま

療治

ま

名・效

ま

准擬

ま

用・庸

ま

教

ま

於・希・樂
冀・慕

ま

海・救

ひ

ま

すゝむ

禁呪

ひらひら

拾

くひて

悔

あひて

争

うらむ

後个位

ふらむ

本意 従月也

あひて

逢會 遇合
并候 位相

まひて

活 備 副

まゝむ

通 肩 後 順 事 造 行

まひて

解 説 款

まゝむ

防 吊

まひて

解 説 款

まゝむ

研 池

まひて

問 訊

まゝむ

喰 食

まゝむ

味

まゝむ

誓 盟

まゝむ

遠

たひて

遠

まひて

懐 持

まゝむ

速 感

まひて

行 紹 經

まゝむ

漂 澹

たひて

戦 闘 陣

まゝむ

震 奮 揮

まゝむ

款

まゝむ

失 喪

まゝむ

款

あひて

洗 濯 洗

まゝむ

洗 濯 洗

まゝむ

款 以 彙

まゝむ

荷 擔

まゝむ

肩

まゝむ

相 撲

まゝむ

病 癩

まゝむ

祝 榮

い

克

ひん

結毒

きん

競

ひん

境

たひ

倣合

ひん

瓊成

ひん

句

ひん

活

あひ

新理

ひん

活潤

ひん

基

ひん

通

ひん

吳獨

ひん

好累

ひん

總

ひん

交

ひん

中活長

ひん

追風

ひん

於

ひん

脚

ひん

最

ひん

蓋

あひ

相生

ひん

結

ひん

行

ひん

叶

ひん

至悪

ひん

幕

ひん

令書

ひん

栖居

ひん

敵

ひん

毫

あひ

宏陽草

ひん

向

あひ

生

いんげん

潔

いんげん

意田

いんげん

欽

いんげん

傳

いんげん

注

いんげん

續終

いんげん

一

いんげん

比碧

いんげん

函

いんげん

意

いんげん

庭・夢

いんげん

意酒

いんげん

光

いんげん

思念・憶

いんげん

備

いんげん

或

いんげん

向・源・順

いんげん

平・夫・担・途

いんげん

子

いんげん

子

いんげん

小・少

いんげん

別・外

いんげん

終・其・結・在・別・潤・晴・僕

いんげん

梅・花・散・是・法

いんげん

可・嘆・荒・流・全・終・云・風・吹・荒

いんげん

媚・風・吹

いんげん

人・心・中・に

いんげん

馬・倉

○七い 作心已夫意矣 怡

いっつら

雷

ら

日

いっつら

電

あつら

羊牛

いっつら

意者

いっつら

細細浪

いっつら

産

いっつら

衆

いっつら

磐

いっつら

石

いっつら

細石礫

いっつら

沙砂

いっつら

儀

いっつら

浪浪

いっつら

紅梅

いっつら

榎木わら

いっつら

栗刺

いっつら

平栗

いっつら

新栗 トクリ

いっつら

稚海藻

いっつら

蕨

いっつら

芋鴉

いっつら

日

いっつら

芋子

いっつら

蕨

いっつら

日

いっつら

蕨

いっつら

羊脚

いっつら

蕨

いっつら

羊脚

いっつら

好蕨 大蕨

いっつら

麩杖

いっつら

塙

いっつら

荊芥

| | | | |
|----|------|----|-------|
| 志い | 知奴 | 片角 | 鱗 |
| い | 江脚鋪録 | い | 程船 |
| い | 縛 | い | 角吃 |
| い | 莫丁 | い | 箭 |
| い | 惣奥 | い | 貽貝 |
| い | 莫海嵐 | い | 船塢 |
| い | 文蛤 | い | 福原多 |
| い | 船祖鳩 | い | 水子之西子 |
| い | 船船 | い | 蓑織 |
| い | 船 | い | 前根抽 |
| い | 卯 | い | 屏 |
| い | 特牛 | い | 太物成 |
| い | 船 | い | 乾 |
| い | 先物大脚 | い | 哪 |
| い | 吹哪馬 | い | 哪 |
| い | 成音 | い | 嶽山 |
| い | 頂人 | い | 手胎 |
| い | 歌 | い | 多音 |
| い | 暫 | い | |

ちのま

字

ちのま

逸人 抄子

人うはそ

露尾

ちのま

雛古入

あやうく

飯炊

あやう

犧牲

すうり

條楚劉

あやう

索條

まのま

碓泊

あやう

家宅 念

あやう

西對

あやう

對居

あやう

夢

あやう

挑

あやう

柵礎

あやう

袴 中定

あやう

柵

あやう

指難

あやう

菜場

あやう

菜地

あやう

屏 屏風

あやう

遠垣

あやう

恒阿見 沈其和屏中

あやう

款

あやう

練 冠具

あやう

捨練 能也

あやう

天豆

あやう

款 款也

あやう

頰 能也

あやう

練 能也

あやう

あやう

あやう

磬臺 能也

あやう

あやう

あやう

練 能也

あやう

あやう

あやう

練 能也

あやう

あやう

あやう

靠倚

いりり

園抄書

いりり

蟻炬

いりこ

冬靴

いりこ

膝襪

いり

挿す

いり

履

いり

茂栢

いり

簪

いり

産瓦

いり

油海

いり

ぬき

いり

水指

いり

水子

いり

落帯

いり

須松

いり

落帯

いり

煨

いり

樹

いり

杭

いり

備子

いり

紙物

いり

漆

いり

礼盤

いり

物

いり

櫛

いり

衛重

いり

切板

いり

簪

いり

挿す

いり

午類

いり

家子

いり

子

いり

茶

いり

簪

いり

挿す

あらい物

粉三三三

あらい

深澤

あらい

縛甲子

あらい

色秋練

あらい

齋

あらい

帯劔

あらい

著皆

あらい

女

あらい

同是佛在所
齋場事也

あらい

幸福祐

あらい

強禁戒人

あらい

批

あらい

因群

あらい

管短

あらい

河

あらい

膜思念

あらい

泰

あらい

射

あらい

黄

あらい

同是言之況

あらい

言

あらい

言三傳

あらい

罪

あらい

央

あらい

非

あらい

惰亞疾

あらい

雅

あらい

少女

あらい

揚厚

あらい

膝外

あらい

怒

あらい

終逆竟

あらい

聖古

あらい

老

あらい

餅糧

あらい

牧

けいしき

桂紫

かひ

頁

いし

弥念

いし

具頁

ゆい

すい

かひ

大信

な

乃至

負外

いし

負外

志の

凌

いし

来孫

いし

部西賦

いし

苟

いし

音石

いし

不知

いし

後引言問

いし

引唱法行

いし

空書

いし

夢如

いし

求言大 万葉 決大之短 決大之短

いし

忽緒

いし

何馬

いし

早帆

いし

氣洞

いし

辛心

いし

辛

いし

可畏慙

いし

云愛

いし

云由

いし

寂健

いし

云如嫌

いし

至

いし

致

いし

朔日

いひそ

難之役

いひそに

只哲 長年六
恒守

いひのれぬり

竹園明り
百子とて白く

いひのれぬ

強根之引
松もよ

いひのり

いひのり

いひのり

強根
松もよ

いひのり

婿初 飛好 柳

いひのり

活用

いひのり

純付

いひのり

次

いひのり

遠之屋

いひのり

吸、吹、見

いひのり

を常

いひのり

初冠 叙爵

いひのり

船と竹居名
西向

いひのり

初冠
院司

いひのり

留所

いひのり

叙爵

いひのり

伶人 樂人

いひのり

河津 名

いひのり

中法門 権無
三

いひのり

揚名 介

いひのり

階下 三脚

いひのり

内家 坊

いひのり

加階

いひのり

居家

いひのり

曲乃三
三月三

いひのり

追 雅 目

いひのり

河津 紗 年

いひのり

帝 王

いひのり

河津 盤

いひのり

澤

いひのり

権 息

いひのり

急 持

いひのり

代 店

いひのり

對 持

くろく

右漢有識

くろく

探歌

くろく

美雅

くろく

大英

くろく

遠近

くろく

揚和

くろく

嬰碩

くろく

兼祿

くろく

胡延

くろく

兼煥北條屋

くろく

性

くろく

少

くろく

垢界

くろく

映織

くろく

神歌

くろく

御

くろく

優

くろく

若長

くろく

猶行

くろく

道徳林

くろく

題守宅林

くろく

崇林といふ

くろく

祝美

くろく

岩瀬

くろく

生和

くろく

生田浦

くろく

以飯浦

くろく

伊豆保治

くろく

舟行

くろく

嘉島川

くろく

濱岸

くろく

清水

くろく

伊野

くろく

生田

くろく

大田

くろく

左の大田

かき

大臣殿

まの

尚侍、典侍

うしろ

優待

いほ

齋院

たのしみ

道楽法師

か

更衣 居るに
別名

ま

更衣

まの

まの

素性法師

まの

妹

ま

妹

まの

父母

ま

母

まの

再後父

ま

後父

まの

姉

あ

婿

まの

弟

ま

妻

まの

帝

ま

約

まの

石

ま

電

まの

献

○八か 為井 遠安 園威 遠禰 飛

か

雲居

か

田島子 島草

か

菫

か

激

か

藍

か

牛膝

か

紅

か

椎葉

か

こわこわ

若草

つらつら

櫟

こわ

靛藍

つらつら

馬鬣

えん

禪

くわ

水龍

わり

守

こわ

本指

まわ

本指

わのこ

取

か

諸

わのこ

天

く

徳

つら

胡

しら

餅

わ

類

お

餡

よ

宿

よ

宿

山

藍

二

藍

は

逆

よ

新

志

注

し

用

あ

慈

こ

油

は

音

り

音

わ

歌

こ

笑

わ

所

わ

居

こ

出

よ

家

中

園

わ

干

| | | | |
|-------|-----------------------|----------------------------|------------------------|
| 志つらうわ | 原長百居 | わさか | 熊乃 |
| かてえんつ | 多納 <small>たの</small> | わふ | 橋乃 <small>はし</small> |
| くわ | 断 <small>つぎ</small> | あわ | 病 <small>びやう</small> |
| わのみ | 胃腑 | ふらら | 男 <small>おとこ</small> |
| わさく | 難産 | あひ | 猪年 <small>いのしし</small> |
| ふのき | 事始信 | ふらん | 女流 |
| わん | 信司 執権 勅利 由 正 當 | | |
| くらあ | 童子 <small>こども</small> | 又 童女 <small>またどうにょ</small> | |
| 一わらう | ひかれい | 一住 至 八位 | |

| | | | |
|-----|------|-----|-----|
| くわ | 位 | くわ | 位 |
| わ | 井 | わ | 井 |
| わん | 井 | うわ | 井 |
| ふの井 | ふの井 | ふの井 | 井 |
| わさく | 縣井戸 | くわ | 玉井 |
| くわ | 縁福田井 | くわ | 田井戸 |
| あさ | 飛多井 | いけ | 池 |
| くわ | 筑波田井 | くわ | 河 |
| わさく | 井 | わ | 井 |

わ

四十一

わらわの 市南燈臺 さいわいの 油井人真

わらわの 井原大庄 せうけん 法平

わらわの 山井尾 かんくわ 負外

わらわの 松尾清 せう井のこ 起原里

わらわの 四歌清 かのう 園達

わらわの 苗胤 わらわ 妻越三郎

わらわの 赤田 とうわ 新極

わらわの せうお せんわ 三井寺

わらわの 榎 やあわ 乾

わらわの 通入降子

此の巻のうららの七言の中の間は降子のこゝより井原より

わらわの

〇九 ほ保中帆袖舟補浦音

わらわの 塵衣 いふか 炭

わらわの 檣 ゆふか 夕顔

わらわの 破船 うかき 直木蹄籠

わらわの 浮直 くのう 扇籠 結繩

わらわの 白鳥 せんてん せんてん 榎檣架

松竹

白麿

白けの

緋

ま

ま

ま

肥

ま

向遠

ま

岩

松

可

ま

多

ま

所

ま

滞

ま

廿

ま

通

ま

洞

ま

白

ま

香

ま

環

ま

比

ま

洞

ま

松

ま

操

ま

西

ま

洞

ま

滋

ま

款

ま

地

ま

快

ま

白

ま

桐

ま

直

ま

佐

ま

融

ま

樹

ま

岡

ま

公

ま

松

ま

祖

松平のうまき 大名人系
おがくまき 大長者
松平のわ 大名直
おのまき 正頼卿
松平のうまき 色楽
おがくまき 橋前入
おのまき 垣毫浦
おがくまき 藤垣
うまき 潮
松平のうまき 正頼卿
おがくまき 大東山
松平のわ 山崎山崎
おのまき 一志不二志
松平のうまき 大津山崎
おがくまき 垣毫浦
おのまき 沼澤
おがくまき 湖田海
おのまき 信濃保治

わ
松平のうまき 大川
おがくまき 大河色
松平のわ 佐保河原
おのまき 三保村
松平のわ 大橋
松平のうまき 大中山氏
おがくまき 大東山直
おのまき 大教車
おがくまき 庵廬
松平のうまき 大津浦
おがくまき 大井川
松平のわ 大井川
おのまき 大井川
松平のうまき 大井川
おがくまき 大井川
おのまき 大井川
松平のわ 大井川
おがくまき 大井川
おのまき 大井川
松平のうまき 大井川
おがくまき 大井川
おのまき 大井川
松平のわ 大井川
おがくまき 大井川
おのまき 大井川

くさくさり 四那 水凍

くさくさ 汗腺法 椰子夜

○十わの梅優和日経活

のりこ 暴風 菜風

くさくさ 子蕨 決唐油梅

寺戸のくさくさ 偽隈梅 縁梅田井

白刺のくさくさ 三梅紐 抄石 任替物

くさくさ 粗末茶 髪

くさくさの 片福布、顔者 車のかき 車片輪

くさくさ 織陽 桂硝子

くさくさ 福 滝、事

くさくさのぬ 紅焼平 雅日花

くさくさの人 弱 秋人帯抄

くさくさ 秋日 三梅紐

くさくさ 巨度 渡

くさくさの 戸渡、渡直 舞、弁

くさくさ 童部 秋

わ

| | | | |
|------|----|-----|----|
| わりのこ | 磐峯 | ひのふ | 石橋 |
| まけり | 分有 | ひのけ | 分 |
| ひれ | 別 | まけり | 福道 |

○才は波といふ事 湯美名 欲

| | | | |
|----|----|---|-----|
| ま | ま | ま | 磐石 |
| あま | 養 | ま | 崖之屋 |
| あま | 沫言 | ま | 沫沱 |
| ま | 際 | ま | 煉瓦 |

| | | | |
|----|-----|---|-----|
| ま | 庭場坪 | ま | 沃平池 |
| あま | 草吹 | ま | 唐伏池 |
| あま | 汀 | ま | 昭汗隔 |
| あま | 砂菜湖 | ま | 柏榭 |
| あま | 草柏 | ま | 朴柏 |
| あま | 榭 | ま | 横川 |
| あま | 藤 | ま | 横柏 |
| あま | 枝梳 | ま | 草 |
| あま | 粟 | ま | 牙 |

ろふ

尊ミコト

かろ

橙ダイダイ

たろ

繩イト 索ソク

ほろ

纒イト

ろろ

依ヨ

くろ

湫ク

かろ

波ナミ 草クサ 丘ツツミ

い

琴コト 苞ツボ

ちろ

素ス 鞠マ 素ス 鞠マ

かろ

士シ 罽キ

ろろ

急イサ

ろろ

鞆ツツミ 鞆ツツミ

ろろ

軟ニヤ 嗽ソク

ほろ

唾ツボ 滴ツツミ

ろろ

後ノチ 尋ミ 礙セ

ろろ

母ハハ 孃メ

ろろ

童コ

ろろ

娘メ 童コ 部部

ろろ

瘡カサ 病ヤミ

ろろ

汗アソ 河カ 人ヒト

ろろ

後ノチ 女メ

ろろ

鹹シホ

ろろ

野ノ 斗ツ 飽ミ

ろろ

靴ツツミ 鞆ツツミ 石イシ 映ウツル 明アカ

ろろ

幸サイ 福フク

ろろ

突ツツミ 徧ツツミ 殃ツツミ

ろろ

憐アハレ 慈ミ 終ハシ

ろろ

梳ツツミ 嬭ツツミ 娜ツツミ

ろろ

阻サマ 早ハヤ 死シ 止ト

ろろ

紀ツツミ 早ハヤ 死シ 止ト

ろろ

胡コ

ろろ

後ノチ 尋ミ 礙セ

ろろ

文フミ 雜ツツミ

ろろ

梳ツツミ 鞆ツツミ 毫ツツミ

ろろ

雅ツツミ

ろろ

治ツツミ 今イマ 春ハル

いりこし 用事 せりりり 簾、簾

いりこし 燬 せりりり 簾、簾

いりこし 振 せりりり 強別健

いりこし 者事、業 せりりり 柔和軟要徳

いりこし 妻 せりりり 玉冠春酔

いりこし 爽正 又、まじ せりりり 代、啓

いりこし 携 せりりり 祖介、孫

いりこし 年余、絳 せりりり 緜

いりこし 彰表、孫、孫、秋 せりりり 五、廻

いりこし 言、語、詞、群 せりりり 合、年、漢、効

いりこし 企、殿 せりりり 理、處、断

いりこし けりりりりりり 先、席、喜、万、業

いりこし けりりりりりり 孫、終、言、言、海、場

いりこし 表、書、文、の、通、い、ま、い、り

いりこし 芳、業、全、破、林

いりこし 剛、一、圓 けりりりりりり 柱、皮、背

あさくら 粟田口 けつり 雲津野

ささゆき 岩津野 ころも 本場

ささゆき 友登井 ともはな 三門

ささゆき 三月所乞 ともよき 枇杷木

ささゆき 河邊色 ともあは 龍波

○十二 武元人 舞年 後

ささゆき 五山風 ともよれ 恒如

ささゆき 恒如 恒如 恒如

ささゆき 恒如 恒如 仕羽

ささゆき 鳥羽玉 鳥羽玉 鳥羽玉

ささゆき 豊後 ともよ 柵

ささゆき 空河 ともよ 生産

ささゆき 四人の ともよ 祖母

ささゆき 生得 ともよ 美音 耳環

ささゆき 孫 ともよ 鳥羽 梅干

ささゆき 美物 ともよ 前林 北馬 弾

ひりふ　　鐘解補　　ひりふ　　馬衣ふ袴
ひりふ　　弓弱　　ひりふ　　圃人
ひりふ　　弓杭　　ひりふ　　孤長
ひりふ　　弓槽　　ひりふ　　張里
ひりふ　　詠詠　　ひりふ　　廐
ひりふ　　牧　　ひりふ　　弓破
ひりふ　　弓短　　ひりふ　　弓首

○十三　　卯　　有　　持　　調　　新　　字

ひりふ　　琴琵琶槽　　ひりふ　　後
ひりふ　　廣陵散末　　ひりふ　　允貴又信子
ひりふ　　冠被ふ　　ひりふ　　玉冕
ひりふ　　墨紙　　ひりふ　　假振紙振
ひりふ　　絲線綾懸　　ひりふ　　紙吹紙追
ひりふ　　振衣　　ひりふ　　莖草多信
ひりふ　　信杖　　ひりふ　　桐撲多信
ひりふ　　桐座　　ひりふ　　桐多
ひりふ　　罽阿扇　　ひりふ　　如

| | | | | | | | | | |
|----|----|-----|----|----|-----|------|------|-----|----|
| くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま |
| 妹婦 | 草履 | 横鼻祥 | 舟 | 荻栲 | 汗曹子 | 凡向船性 | 文人散生 | 高麗人 | 用途 |
| くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま |
| くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま |
| 好 | 方懸 | 役備 | 心散 | 言信 | くま | 元徳同 | くま | くま | くま |

| | | | | | | | | | |
|----|----|-----|----|----|-----|------|------|-----|----|
| くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま |
| 妹婦 | 草履 | 横鼻祥 | 舟 | 荻栲 | 汗曹子 | 凡向船性 | 文人散生 | 高麗人 | 用途 |
| くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま |
| くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま | くま |
| 好 | 方懸 | 役備 | 心散 | 言信 | くま | 元徳同 | くま | くま | くま |

石竹 石竹 温入 温入

于匹耐 于匹耐 强

仇极 仇极 谁何 谁何

危 危 床

寐 寐 辛苦

傲倦 傲倦 而

热 热 微

细 细 微

粥 粥 希

薯 薯 象礼

石函 石函 流

酒是 酒是 料理

包丁 包丁 合法

难知 难知 牢

人操 人操 重

苗英 苗英 苗

道場 道場 擁

ねん 法文 又 所に後
 今にや 此法今に 今に 孝
 らうり 老老 今に 奏
 まりす 言中啓 福す 忠
 たり 牒所牒 是 寮
 きらるん 乞巧奠 たり 洞子
 まらりん 至信降同 たり 進
 らうり 臘月 たり 後涼殿
 へのり 多岐路

○ 尚 ふ 不 亦 女 府 音 風 技 舟

川はる 初時 中 夕 夕 夕
 折る 夕 夕 夕
 うはる 福初縁の 夕 月
 中 縁 夕 田月
 大なるの 所の 中 夕 三 蘇 野 浦 漢 在 綿 餅 人 名 前
 今にや 蓬生 夕
 ねん 蘆枯生 玉 萬 草 木
 玉 夕 夕
 夕 夕

ふ 辛四

かろ
かろ
かろ
かろ
かろ
かろ
かろ
かろ

加
斗菽撥松
携、列
翔
占、ト
姫
姑、蛤、町、燈、胡、碧
比類
胡蝶

かろ
かろ
かろ
かろ
かろ
かろ
かろ
かろ

又、
松、極、寛、初
福、持
振、揮、展
膳
蝶
咒、回

あろ
いろ
ほろ
めろ
かろ
かろ
かろ
かろ

扇、扇、蓮、葉
和、布、若、領
載、極、種
生
従
実、心、強、心
和、ろ、け、い、ろ

あろ
いろ
ほろ
めろ
かろ
かろ
かろ
かろ

濃、清、と、ろ、ろ
散、り、世、の、ろ、ろ
何、ろ、ろ、ろ
禱
所、園、生
是、生、於、生
楲
楲

又
た
あ
か
ひ
こ
た
ち
は

買
以、執、属
沈、灌、浣、滌
懋、悔、圍
拾、攝
貯、蓄、項
浪、跡、知、附
誓、盟
償

之
了
加
之
之
之
之
之
之
之
之
之

論、譬
盟、深
令、貝
膽
捕
流、副、傍
揮
療
辨

の
こ
は
は
は
は
は
は
は

裁、揮、結
殘、害、換
與
叶、稱、合
番
侍、假
編、假
半、彈
別

之
之
之
之
之
之
之
之
之
之
之
之

致、恭
給、物、賜
余、宣、曰
使、事、使
句、引、人、言、見
救、英
煖、熱
魚、諸、言

ふ

魚、諸、言

三才

伶俜

三才

三才
三才の意

才

換進

才

吟

才

履

才

俳個

才

習知字

才

嘆笑開言

才

呼喚

才

装

才

行擔

才

装

才

和月碩

才

歌文做

才

徳貝鏡

才

愁、患

才

例、僵臥

才

驚死馬の

才

瘵物の意

才

救筆

才

振作

才

不致悖

才

云々也

才

責人尊

才

二履神

才

狹布細布

才

可平可苦

才

齋指脰

才

行遠之通語

才

深民深門

才

赤舌少卷

才

深民深門

才

逢坂山

才

通深

才

深順

三子

祝子 万乘

三子

祝祠

三子

急

三子

祝祠

三條西殿 前右左長云條河圖書

却之

此一冊山儒紹巴以救多之幸考動之而研澄程

三子之先哲言授書必廢埃國象隨掃者三可候後

君子而已

天文廿一重湯前日誌之

稱名野釋 所刊

